第60回

青年平和式典

戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典

会場　国立・千鳥ヶ淵戦没者墓苑　東京都千代田区三番町2

※会場の駐車場は極めて限られています。公共交通機関をご利用ください。

入場無料

平服でお越しください

11月30日（日）

開式 13:00　14:30頃閉会予定

参加方法

どなたでもご参加いただけます。また式典の模様を新宗連青年会のYouTubeチャンネルよりライブ配信いたします。

新宗連青年会 YouTube チャンネル

主催：新日本宗教青年会連盟（新宗連青年会）　東京都渋谷区代々木 5-57-10　TEL: 03-3468-5551
ホームページ http://www.shinshuren.or.jp/

新宗連、新宗連青年会

新宗連（正式名称「新日本宗教団体連合会」）は1951年に結成された諸宗教の連合体です。戦前・戦中に宗教が弾圧された経験から、「信教の自由」を守るために協力するとともに、戦争への流れを止めることができなかったという思いから「絶対非戦」を掲げています。

新宗連の青年組織である新宗連青年会（正式名称「新日本宗教青年会連盟」）は、1961年11月26日に結成され、「戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典」を柱として、「ユースフォーラム」などの青年の啓発・学習や、戦争の歴史を学び犠牲者の慰霊、平和祈願を行う平和使節団の派遣、災害時のボランティア活動など、教団の垣根を超えて活動を展開しています。

「第１回 平和祈願式典」
（1962年）

定例化された
「第3回 8.14式典」
（1968年）

「戦争犠牲者慰霊 並びに平和祈願式典」
（青年平和式典、旧通称：8.14 式典）

第二次世界大戦では、全世界で5000万～8000万人、日本だけでも300万人以上の方が犠牲になられたと言われています。「青年平和式典」は先の大戦をはじめ、すべての戦争で犠牲となられた方々の慰霊を、敵味方、国や宗教を超えて行い、平和を祈念し、「絶対非戦」を誓っています。終戦80年となる今年は第60回の節目を迎え、開催時期を青年会結成月の11月に変更し、式典の通称も「青年平和式典」とあらため、新たな歩みを進めます。

千鳥ヶ淵戦没者墓苑

1959年に竣工した国立の墓苑で、先の大戦において海外で犠牲になられた、お名前の分からない方などのご遺骨が納められている「無名戦没者の墓」です。新宗連青年会は、様々な宗教宗派による儀礼儀式を行える当墓苑を、すべての戦争犠牲者をお祀りする象徴的な場所として、毎年「戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典」を開催しています。

「ユースフォーラム in 花巻」
宮沢賢治とその作品をテーマに学ぶ（2024年）

「第28次アジア青年平和使節団」
ナムトクの丘（2024年 タイ）

能登半島地震 ボランティア
（2024年）

「平和への巡礼Ⅰ」
ナムトクの丘（2025年 タイ）

連合軍共同墓地

「平和への巡礼Ⅱ」
国立沖縄戦没者墓苑（2025年 沖縄）

「平和への巡礼Ⅱ」
万世特攻平和祈念館
（2025年 鹿児島）

千羽鶴のお捧げ

毎年、全国から祈りとともに届けられる千羽鶴を奉納しています。折鶴は10～15cm四方の紙で折り、1mの長さのひもでつないでください（後日お焚き上げを行いますので、プラスチック・金属などの飾り、留め具などは絶対に使用しないでください）。新宗連事務局（〒151-0053 渋谷区代々木5-57-10）あて、式典一週間前までにご送付ください。